

2017年4月12日



森永製菓×あしかがフラワーパーク×足利市 お土産専用品「森永甘酒 <足利パック>」

4月15日(土)よりあしかがフラワーパークにて数量限定発売!

森永製菓株式会社(東京都港区芝、代表取締役社長・新井 徹)は、あしかがフラワーパーク(経営:株式会社足利フラワーリゾート、所在地:栃木県足利市、代表・早川 公一郎)、足利市とコラボレーションした限定パッケージ入りのお土産専用「森永甘酒<足利パック>」を4月15日(土)より、あしかがフラワーパーク内で数量限定発売いたします。

近年「甘酒」は、発酵食品や健康ブームを背景に大きく成長していますが、春夏季節には、発汗で失われる「水分」「塩分」や体のエネルギー源になる「糖分」が補給できることから、“夏バテ対策”としてもご愛飲いただいています。

この度の限定パッケージ入りのお土産専用「森永甘酒<足利パック>」は、あしかがフラワーパークをはじめ、足利市に訪れるお客様に楽しんでいただくために、この季節に美しく咲き誇るあしかがフラワーパークの樹齢150年を越える藤棚や足利市の歴史ある観光地をデザインいたしました。

行楽シーズンに向けて、気温が上昇するこの時期に、お土産専用品「森永甘酒<足利パック>」を発売することで、お出かけの際のおどもの飲料として「甘酒」を訴求し、さらなる「甘酒」の需要喚起と拡大を目指してまいります。



■お土産専用品「森永甘酒<足利パック>」販売概要

4月15日(土)より、あしかがフラワーパーク内にて数量限定で発売(なくなり次第終了)

■その他

5月10日(水)9:00~16:30

あしかがフラワーパーク内にて「冷やし甘酒」の試飲販売会を実施

■商品概要

森永製菓の「甘酒」は1969年にビン入りで誕生、1974年に缶入りの甘酒を発売して以来40年以上、多くのお客様に愛され続け、日本で一番売れている甘酒です。今も昔も変わらない手作りの温かさとこだわりの「酒粕」「米麴」を使用した「甘酒」です。

商品名	お土産専用品「森永甘酒<足利パック>」	
商品画像		
	各1本、2本入り	
	甘酒 	冷やし甘酒 
商品特長	<p>酒粕と米麴を絶妙な比率でブレンドした甘酒です。酒粕の深いコクと米麴のやさしい甘み、手作りの温かさにこだわりました。米麴の粒がしっかりと感じられる「食感」「のどごし」も特長です。 ※アルコール 1%未満。</p>	<p>夏場でも飲みやすいスッキリ後切れ感のある味わいに仕上げました。冷やしておいしい冷やし甘酒です。酒粕と米麴の絶妙なバランスと「伯方の塩」のやさしい塩味がそれぞれの持ち味を引き出しています。 ※アルコール 1%未満。</p>
発売日	4月15日(土)～	
販売場所	あしかがフラワーパーク内	
内容量	380g(190g×2本)	
参考小売価格	232円(税別)/250円(税込)	
名称	清涼飲料水 甘酒	
JANコード	4902888553202	
ターゲット	20代以上男女	

■足利市について

栃木県南部に位置する都市で、日本最古の学校として知られ近世日本の教育原点である「史跡足利学校」(日本遺産)や足利氏ゆかりの寺で本堂が国宝の饗阿寺、恋人の聖地である足利織姫神社、100年以上続く足利花火大会には多くの観光客が集まります。2017年4月～2020年3月まで鉄道会社の大型観光キャンペーンを栃木県全域で実施する事から全国的にも注目が集まっています。

■あしかがフラワーパークについて

年間150万人以上が来場する全国有数の大型植物園です。4月・5月に咲き誇る樹齢150年の大藤を一目見ようと多くの方が来場されます。アメリカCNN「世界の夢の旅先10ヶ所」にも選ばれました。